

運輸安全マネジメント

丸大観光グループ安全基本方針

丸大観光グループは、高品質なサービスを提供することにより、会社の事業目的である社会貢献を実現します。

丸大観光グループにおける(高品質)とは、安全性とお客様サービスを高いレベルで両立させることであり、(お客様満足)の実現は、高い安全体制の上に築かれた、卓越したサービスによってのみ達成され则认为します。

従って、グループにおける安全体制の確立は事業の根幹であり、すべてに対して優先されます。

輸送の安全方針

旅客自動車運送事業は尊い命を預かる事業であることから、社長は輸送の安全に対する総責任者として、強い指導力をもって、輸送の安全に対する理念を全従業員に徹底し、輸送の安全の実現に主導的な役割を果たすものとします。

社長は、事業の安全を達成するために、安全管理責任者を任命し、安全確保のしくみとルールを構築し、その実行を安全マネジメントに基づくPDCAサイクルによって進捗のチェックをします。

任命された安全管理責任者は、事業の安全総責任者として、運行管理者に対して安全確保のしくみとルールを徹底指導し、目標を達成します。

本社各部門責任者は安全確保のしくみとルールを理解し、輸送の安全の実現のために、情報の提供、評価等部門を越えて協力します。

統括運行管理者は、班長、運転士に対して、輸送安全の理念と安全運行の実践を指導し、実行させ、評価します。

班長、運転士は安全に対する理念をしっかりと認識し、法令と会社ルールを真摯に実行します。

このような輸送の安全確保は、全従業員が一丸となって初めて達成されるものであるから、各部門、階層を越えたコミュニケーションを確保し、現状の認識と情報共有のために、部門責任者、現場会議を定期的を開催し、PDCAサイクルによる問題点の改善を継続的に実施します。

安全目標

今年度、人身事故0に
事故件数を昨年対比50%減
飲酒運転0、速度超過0
バック事故昨年度対比50%減

昨年度実績報告および今年度目標に関して

輸送の安全に係る情報の公開（旅客自動車運送事業運輸規則第47条の7）

平成31年度事故件数目標

車内車外人身事故	前年度比	100%削減
物損加害事故	前年度比	50%削減
バック事故	前年対比	50%削減

事故に対する統計

別表記入

平成31年4月1日

丸大観光株式会社

代表取締役社長

齋藤 栄作